

温泉の利用状況について

泉 質： アルカリ性単純温泉（低張性 アルカリ性 低温泉）

温泉成分の特徴： 刺激が少なく、万人向きの温泉です。
（分析場所：源泉）

源泉の温度及び湧出量： 25.3℃ 192リットル／分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：H29.10.2）

浴槽の種類とその状況： 大浴場、露天風呂（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況： 循環・かけ流し併用式
（温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽に常に新しい温泉を注入しながら浴槽水を回収し、ろ過、加温して再利用しています。オーバーフロー水は再利用していません。）

加水の状況： なし

加温の状況： 冬場に限らず、気温が低い場合は、入浴に適した温度に保つため、加温しています。

新湯との入れ替わり状況： ー

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 1週間に1回、お湯を抜いて、清掃を行っています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、男女浴槽には、イソシアヌル酸系塩素剤を投入し、男女露天風呂には次亜塩素酸ナトリウムを投入し、浴槽内の塩素濃度を2時間毎に確認することで、細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度： レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年3回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成29年10月 2日

施設名 ホテルセキア

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会